

教科		選 定 理 由
各学科に共通する教科（共通教科）	国語	内容が教科・科目の目標に適合している。
	地理歴史	本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確である。
	公民	内容・分量・程度共に生徒の実態に即している。
	数学	内容が適切で、程度も本校の生徒に合っている。
	理科	中学の復習を含み、内容が理解しやすく、生徒の実態に即している。
	保健体育	内容・程度とも教科の目標に適合し、生徒の実態に即している。
	芸術	内容が適切で、資料もカラーで豊富なため使いやすい。
	外国語	内容と程度が科目の目標に適合しており、生徒の実態に即している。
	家庭	内容が科目の目標に適合しており、生徒の実態に即している。
	情報	具体的で分かりやすい。実習の事例がバランス良く揃っており、生徒が取り組みやすい。
	理数	
主として専門学科において開設される教科（専門教科）	農業	内容が教科・科目の目標に適合しており、生徒の実態に即している。
	工業	
	商業	内容が教科・科目の目標に適合しており、表やグラフなどが適している
	水産	
	家庭	内容が教科・科目の目標に適合している。
	看護	
	情報	
	福祉	